

ボール転写紙

対応プリンタ

インクジェットプリンタ

エプソン PM・PXシリーズ

キャノン PIXUSシリーズ

※他のプリンタは使用できません

接着できる布

- 淡色のボール
- 合皮でおおわれたボール

※凹凸の大きな部分、縫い目等の転写紙が密着できない部分への接着はできません。

※ボールによって接着できないものもありますので、必ず接着可能か確認の上、接着して

※ドライヤーの温風により接着するので熱により変形、変色するものへの使用はお避けください。

使用方法

STEP 1 転写紙へのプリント

- トリミングしやすいように画像の周りに1cm位の余白をもたせて、パソコンで画像を作成します。プリンタで転写紙の表面に画像をそのままプリントします。（鏡像にしない）
- 用紙設定は、「普通紙」「きれい」
- 印刷直後はインクが完全に乾いていないので、乾くまで（20分以上）印刷面には触れないようにしてください。

STEP 2 トリミング

- 不要部分をはさみで切り取ります。
- 台紙を剥がします。

STEP 3 接着

- ボールに台紙をはがしたフィルムをのせ、薄い伸縮性のある布で覆いシワを伸ばします。
- シワがあるとそのまま転写されてしまうので注意してください。転写する大きさやボールの曲面大きさによってシワ入りやすさが異なりますのでしわが入りやすい場合は大きさを調整してください。
- 覆った布の上からドライヤーの温風をまんべんなく当てます。（距離約5cm、一箇所約20秒）
- 覆った布を取り、直接ドライヤーの温風をまんべんなく当てます。（距離約5cm、一箇所約60秒）
- できあがり

使用上の注意

この用紙を正しくお使いいただくために説明書を良くお読みください。

保管上の注意

- 本品は保存状態が悪いとプリントができない場合がありますので高温多湿な場所、直射日光を避けて保管してください。

プリント時の注意

- プリンタの種類、印刷モード、ドライバソフトなどにより画像の色や精細さが変わることがあります。印刷直後は印刷面には触れないようにしてインクを十分乾燥させてください（20分以上）。
- ベタの多い画像はプリンタによってローラ跡がつく場合があります。
- にじみが多い場合は、濃度調整を行ってください。

接着時の注意

- 印刷後、インクが乾いてから（20分以上）接着してください。
- 接着中に蒸気および臭気が発生することがあるので、換気の良いところで作業してください。
- ボールによって接着できないものもありますので、必ず接着可能か確認の上、接着してください
- ドライヤーの温風により接着するので熱により変形、変色するものへの使用はお避けください。
- テストをしてから本番をしてください。失敗による責任は負いかねますのでご了承ください。

使用上の注意

- 転写したボールは飾り物としてお使いください。
- 転写面は濡らさないでください。絵柄が滲んだり、インクが流れ出ることがあります。
- 転写した表面を強く擦ったりしないでください。転写したフィルムが剥がれたり、インクが取れることがあります。

接着のポイント

接着の際、Tシャツくんスモールフレームを治具として使用するとシワができにくい接着ができます。

- (1) 輪切りにしたストッキング生地の中にスモールフレームの内枠を入れ、その上から外枠を取り付け枠張りし治具を作ります。(図1)

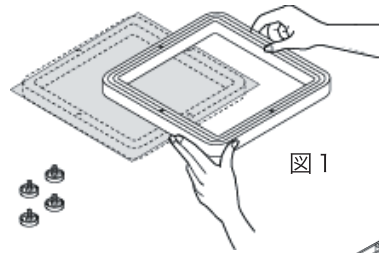


図1

- (2) 作成した治具の裏側にかかるくスプレーのりをふり、台紙をはがしたフィルムを裏向きにのせ貼付けます。(図2)

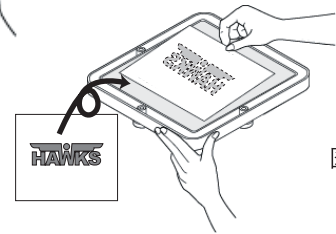


図2

- (3) ボールに真っ直ぐ貼り付けたフィルムに押し当て、シワを伸ばします。(図3)

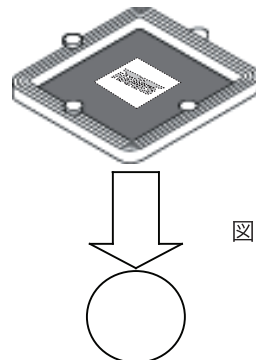


図3

- (4) ストッキング生地の上からドライヤーの温風をまんべんなく当てます。(図4)
(距離約5cm、一箇所約20秒)

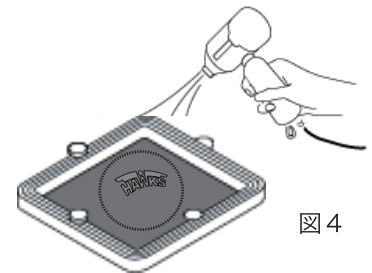


図4

- (5) 生地からはずし、直接ドライヤーの温風をまんべんなく当てます。(図5)
(距離約5cm、一箇所約60秒)

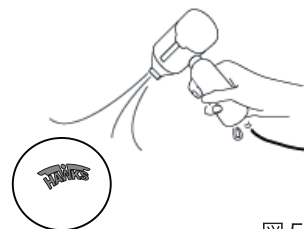


図5

- (6) できあがり



Horizon

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4 TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009 www.horizon.co.jp



UM107187

UM107187-00(000)